大阪府



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年2月1日

上場会社名 西日本旅客鉄道株式会社 上場取引所:東 大 名 福

コード番号 9021 本社所在都道府県

(URL http://www.westjr.co.jp) 代表取締役社長

問合せ先責任者 来島達夫 広報室長 TEL(06)6375 - 8889

垣内

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

者

表

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 無 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 有

固定資産の減損に係る会計基準を早期適用しております。 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 有

連結(新規)1社 (除外)1社

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております

<u> </u>							710 C C4C71 O C	07 7 55 7 8
	売 上 高		営業利益	Ĭ	経常利益	Ţ	四半期(三純利	当 期) 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	910,526	0.6	111,494	4.0	81,265	8.3	57,143	24.1
16年3月期第3四半期	904,948	-	107,242	-	75,003	-	46,035	-
(参考)16年3月期	1,215,735		126,930		85,863		47,016	

		潜在株式調整後1株当たり 四 半 期(当 期)純 利 益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	28,584.43	-
16年3月期第3四半期	23,028.06	-
(参考)16年3月期	23,423.19	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	2,360,315	522,670	22.1	261,450.74
16年3月期第3四半期	2,421,419	477,840	19.7	239,025.82
(参考)16年3月期	2,410,358	479,762	19.9	239,876.24

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よるキャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ るキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	85,628	27,113	37,169	92,015
16年3月期第3四半期	72,057	67,255	11,655	83,255
(参考)16年3月期	140,229	91,691	67,991	70,655

[参考]

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

		売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益	
		百万円	百万円	百万円	円 銭	
通	期	1,219,300	93,500	57,200	28,517.15	

平成17年3月期の個別業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

		売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益	
		百万円	百万円	百万円	円 銭	
通	期	846,000	74,000	48,000	23,949.50	

本資料における上記の予想を含む見通しの記述は、発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、 実際の業績・結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。

[添付資料]

(1)経営成績及び財政状態

1.経営成績

(1) 当第3四半期の概況

平成 16 年度第 3 四半期(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)の連結経営成績は、次のとおりです。

売上高9,105億円営業利益1,114億円経常利益812億円四半期純利益571億円

これをセグメント別に示すと次のとおりとなります。

運輸業

鉄道事業において、安全安定輸送の確保は経営の最重要課題であるとの認識のもと、「安全推進の日」の定着化により社員の安全意識の高揚を図るとともに、社員一人ひとりの実務能力の向上を図るため訓練センター等を活用し現場での作業に即した教育・指導を実施したほか、踏切設備の改良やホームの非常停止ボタンの整備など、ソフト・ハード両面からの対策を進めました。

営業面については、山陽新幹線では、航空機競合区間のシェア拡大を図るべく、家族旅行やビジネス利用を訴求したテレビコマーシャルによるPR、「のぞみ早特往復きっぷ」の設定区間拡大並びに価格競争力のある旅行商品の設定を行うなど、販売促進に努めてまいりました。また、在来線では、平成15年11月にアーバンネットワーク(京阪神近郊区間)で導入したICカード「ICOCA(イコカ)」について、平成16年8月にJR東日本のICカード「Suica(スイカ)」との相互利用を開始するとともに、新たに「こどもICOCA」を発売するなど販売促進に取り組み、ご利用者数の拡大に努めたほか、平成16年10月のダイヤ改正において、通勤時間帯における特急列車の増発・停車駅拡大及びJR京都線の新快速電車の増発を行うなど輸送力を強化や平成16年12月には加古川線全線電化開業するなど、利便性の向上を図りました。さらに、平成15年度から継続中の「DISCOVER WESTキャンペーン」に加え、JR東日本と連携した「Japanese Beauty ホクリクキャンペーン」を展開し、首都圏においてテレビコマーシャルをはじめとした宣伝展開を行うなど、首都圏から西日本エリアへの誘客促進を図ってまいりました。

なお、度重なる台風や新潟県中越地震など自然災害により、山陽新幹線や北陸本線をはじめ多くの線区で運転見合わせを余儀なくされたほか、平成 16 年 7 月の集中豪雨により越美北線で橋脚が流出するなど甚大な被害を受け、鋭意復旧に努めているものの、未だ一乗谷・美山間が不通となっております。

お客様に対するサービス面では、お問い合わせ窓口として「JR西日本お客様センター」 を開設したほか、バリアフリー設備やホーム待合室の整備、駅トイレの美化を進め、ご利用 いただきやすい鉄道づくりに取り組みました。

バス事業については、「横浜昼特急大阪号」や「広島昼特急京都号」、「鳴門・淡路エクスプレス大阪号」をはじめとした高速バス路線を新設するとともに、京阪神地区から東京方面への高速バスをご利用されるお客様に対して専用電話予約サービスを開始するなど、利便性の向上に努めました。

この結果、運輸業の営業収益は前年同期比 0.4%増の 6,357 億円となり、営業利益は前年 同期比 3.6%増の 883 億円となりました。

流通業

平成 14 年度に策定した駅力向上のための「NexStation Plan(ネクステーションプラン)」等を推進し、大阪駅に新商業ゾーン「CENTRAL COURT(セントラルコート)」をオープンしたほか、三ノ宮駅や天王寺駅など 13 駅にミニコンビニ「デイリーイン」を開業するなど、駅構内での流通業の拡充を図りました。また、「ジェイアール京都伊勢丹」では、営業時間延長の設定日数を増加するなど、収益の拡大に向けて取り組みました。

この結果、流通業の営業収益は前年同期比 2.2%増の 1,748 億円となり、営業利益は前年 同期比 4.1%減の 46 億円となりました。

不動産業

明石駅南側にショッピングセンター「ステーションプラザ明石南館」をオープンしたほか、 六甲道駅のショッピングセンター「ジェイモール六甲道」の増床・リニューアルや広島駅西 側にビジネスホテルや物販・飲食店からなるミニ駅ビルを開業するなど、駅構内及び周辺用 地の開発を推進したほか、マンションや宅地を分譲し保有資産の有効活用に努めました。

また、大阪駅の抜本的な改良と新北ビルの開発に向けて、平成 16 年 5 月から大阪駅の改良工事に着手しました。

この結果、不動産業の営業収益は前年同期比 1.2%増の 529 億円となり、営業利益は前年 同期比 6.6%増の 144 億円となりました。

その他事業

旅行業については、旅行申込書を電子データ化した「eカルテ」の導入により顧客別の販売促進に努めるとともに、「団体営業支援システム」を導入し団体営業の組織的な展開に取り組むなど、コンピューターシステムを活用して積極的な営業活動を展開しました。

ホテル業については、宿泊部門が好調に推移するとともに、宴会・料飲部門においても各種イベントを実施したほか会員カードの特典強化を図るなど、収益の確保に向け取り組みました。

広告業については、大阪環状線で車体広告を始めるなど、新規広告媒体の開拓に努めました。 この結果、その他事業の営業収益は前年同期比 0.7%増の 1,737 億円となり、営業利益は 前年同期比 12.1%増の 37 億円となりました。

(2) 通期の見通し

今後とも、厳しい経営環境が続くと見込まれるなか、当社グループ各社は、保有する経営資源を最大限活用することにより、安定的な収益及び利益を確保するための各種施策を進め、企業価値の最大化を図ってまいります。

現時点での平成17年3月期の業績見通しは、次のとおりです。

売上高1兆2,193億円営業利益1,313億円経常利益935億円当期純利益572億円

2.財政状態

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益が増加したことなどから、流入額は前年同期に比べ 135 億円増加し 856 億円となりました。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

車両新造、安定輸送対策、輸送力改善などの設備投資を実施いたしましたが、株式の売却収入が増加したことなどから、流出額は前年同期に比べ 401 億円減少し 271 億円となりました。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期債務を 238 億円削減したことや配当金の支払いなどにより、流出額は前年同期に比べ 255 億円増加し 371 億円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前期末に比べ213億円増の920億円となりました。

(2)連結貸借対照表

(単位:百万円)

					(十四・口/川リ)
¥1 =		当第3四半期連結会計期間末	前連結会計年度末	抽	前第3四半期連結会計期間末
科目		(平成16年12月31日現在)	(平成16年3月31日現在)	増減	(平成15年12月31日現在)
(資 産 の 部)				
I 流 動 資	産	225,584	202,366	23,218	216,574
1. 現 金 及 び 預	金	92,675	71,317	21,357	84,047
2. 未 収	金	36,494	35,747	7 4 7	34,525
3. 繰 延 税 金 資	産	10,630	25,436	14,805	12,304
4. その他の流動資	産	85,784	69,865	15,919	85,697
固 定 資	産	2 , 1 3 4 , 7 2 9	2,207,988	73,258	2,204,829
A. 有 形 固 定 資 産	等	1,988,286	2,062,505	74,219	2,054,453
B. 投 資 そ の 他 の 資	産	146,443	145,482	9 6 1	150,376
1. 投資有価証	券	53,262	56,188	2,926	55,627
2. 繰 延 税 金 資	産	71,512	65,030	6,482	71,031
3. そ の	他	21,668	24,263	2,594	23,716
繰 延 資	産	1	4	3	1 6
資 産 合	計	2,360,315	2,410,358	50,043	2,421,419

(単位:百万円)

77	当第3四半期連結会計期間末	前連結会計年度末	IM \-	前第3四半期連結会計期間末
科 目 	(平成16年12月31日現在)	(平成16年3月31日現在)	增 	(平成15年12月31日現在)
(負 債 の 部)				
I 流 動 負 債	443,297	544,942	101,645	484,185
1. 1年以内に返済する長期借入金等	56,522	96,997	40,474	103,125
2. 未 払 金	48,623	84,926	36,303	48,672
3. そ の 他 の 流 動 負 債	3 3 8 , 1 5 1	363,018	24,867	3 3 2 , 3 8 7
固 定 負 債	1,369,432	1,362,056	7,376	1,436,678
1. 社債・長期借入金等	1,058,173	1,041,549	16,624	1,094,852
2. 退 職 給 付 引 当 金	204,295	208,934	4,639	175,564
3. そ の 他 の 固 定 負 債	106,963	111,572	4,608	166,262
負 債 合 計	1,812,729	1,906,998	94,268	1,920,864
(少数株主持分)				
少数株主持分	24,916	23,598	1,317	22,714
(資 本 の 部)				
資 本 金	100,000	100,000	-	100,000
資 本 剰 余 金	55,000	55,000	-	55,000
利 益 剰 余 金	363,450	3 1 9 , 4 9 1	43,959	3 1 8 , 4 4 7
その他有価証券評価差額金	4,546	5,597	1,051	4 , 7 1 9
自 己 株 式	3 2 7	3 2 7	-	3 2 7
資 本 合 計	522,670	479,762	42,907	477,840
負 債 、 少 数 株 主 持 分				
及 び 資 本 合 計	2,360,315	2,410,358	50,043	2,421,419

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3)連結損益計算書

(単位:百万円)

			_		当第3四半期連結会計期間	前第3四半期連結会計期間		前連結会計年度
		科	目			平成15年 4月 1日から 平成15年12月31日まで	増減	平成15年4月 1日から 平成16年3月31日まで
営		業	ЧХ	益	910,526	904,948	5,577	1,215,735
営		当	ŧ	費	799,031	797,705	1 , 3 2 5	1,088,804
	営	業	利	益	111,494	107,242	4 , 2 5 1	126,930
営		業 夕	Ч Х	益	2,493	2,700	206	7,336
営		業 夕	費	用	32,723	34,940	2,216	48,403
	経	常	利	益	81,265	75,003	6,262	85,863
特		別	利	益	57,074	34,942	22,131	110,915
特		別	損	失	37,008	31,109	5,899	108,044
	税金等	等調整前 四	半期(当期)	純利益	101,330	78,835	22,494	88,734
	法	人	税	等	42,347	31,837	10,510	39,799
	少	数 株	主 利	益	1,839	9 6 2	8 7 6	1,918
	四半	期(当	期) 純	利益	57,143	46,035	11,107	47,016

⁽注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間	前第3四半期連結会計期間		前連結会計年度
科目	平成16年 4月 1日から 平成16年12月31日まで		増減	平成15年4月 1日から 平成16年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	85,628	72,057	13,570	140,229
投資活動によるキャッシュ・フロー	27,113	67,255	40,142	91,691
1. 固定資産の取得による支出	86,212	101,329	15,117	142,773
2. そ の 他	59,098	34,073	25,024	51,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	37,169	11,655	25,513	67,991
1. 長期債務の増減額	23,850	2 , 7 3 7	21,113	62,168
2. そ の 他	13,318	8,918	4,400	5 , 8 2 3
現金及び現金同等物の増減	21,345	6,853	28,199	19,453
現金及び現金同等物の期首残高	70,655	89,310	18,655	89,310
新規連結等に伴う現金及び 現 金 同 等 物 の 増 減 額	1 4	7 9 8	7 8 4	7 9 8
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	92,015	83,255	8,759	70,655

⁽注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(5)セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他事業	計	消 法 又は 全 社	連結
営業 収益	632,935	171,122	52,308	172,540	1,028,907	(123,959)	904,948
営 業 費 用	547,644	166,299	38,761	169,154	921,859	(124, 154)	797,705
営 業 利 益	85,290	4,823	13,547	3,385	107,047	194	107,242

当第3四半期連結会計期間(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他事業	計	消去又は 全 社	連結
営業 収益	635,762	174,817	52,930	173,702	1,037,213	(126,687)	910,526
営 業 費 用	547,441	170,193	38,492	169,907	926,035	(127,003)	799,031
営 業 利 益	88,321	4,623	14,437	3,795	111,178	316	111,494

前連結会計年度(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他事業	計	消去又は 全 社	連結
営業収益	844,258	229,815	69,987	257,233	1,401,294	(185,559)	1,215,735
営 業 費 用	749,841	224,147	51,967	247,580	1,273,537	(184,733)	1,088,804
営 業 利 益	94,417	5,667	18,019	9,653	127,757	(826)	126,930

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書(連結)

(単位:億円)

項	目		平成16年度 第 3 四半期	平成15年度 第 3 四半期	増減		備	考
営業	収	益	< 1.43 > 9,105		55	当 社 子会社	運輸収入等の増 旅行業、不動産則	反売賃貸業、 百貨店業増
営業	費	用	7,990	7,977	13	一当 社	人件費減、物件費	5増
営業	利	益	1,114	1,072	42	上 子会社	売上原価等の増	
営業	外 損	益	302	322	20	一当社	支払利息減	- >-
経常	利	益	812	750	62	上 子会社	持分法投資利益的	の減
特易	亅 損	益	200	38	162			
税引前四	半期純和	利益	1,013	788	224			
法人	税	等	423	318	105			
少数株	主 損	益	18 < 1.15 >		8			
四半期	純 利	益	571		111			

(注) < > は連単倍率を示しております。

セグメント別実績

					(単位:億円 <u>)</u>
項	目	平成16年度 第3四半期	平成15年度 第3四半期	増減	備考
運輸業	営業収益	6,357	6,329	28	· 鉄道事業 運輸収入増等
	営業利益	883	852	30	
流通	営業収益	1,748	1,711	36	· 百貨店業増、卸売業増、物販飲食減
///	営業利益	46	48	1	
不動産業	営業収益	529	523	6	· 不動産販売賃貸業増
1)到压养	営業利益	144	135	8	
そ の f 事	也 営業収益	1,737	1,725	11	・ 旅行業増、ホテル業増、工事業減
事	営業利益	37	33	4	

貸借対照表(連結)

	科目	平成16年度 第3四半期末	平成15年度末	増減	(単位:億円) 備 考
	流動資産	2,255	2,023	232	現 預 金 213
		2,200	2,023	232	·
資	 固定資産	21,347	22,079	732	
					資産増減
産	有形固定資産等	19,285	19,948	662	期 首 増 加 減 少 期 末 当 社 17,233 654 1,068 16,818
					子会社 2,714 113 361 2,466
Ø					合計 19,948 767 1,430 19,285
部	建設仮勘定	597	677	79	
	投資その他の資産	1,464	1,454	9	
	 合 計	23,603	24,103	500	
		平成16年度 第3四半期末	平成15年度末	増減	備考
	11 🛱	第3四半期末	十成15千及木	2日 //%	MB
	流動負債	4,432	5,449	1,016	
負	1年以内長期借入金等 未 払 金 等	565 3,867	969 4,479	404 611	未 払 金 363
債	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	3,007	4,473	011	
					事業整理損失引当金 206
					事業整埋損失引当金 206
少	固定負債	13,694	13,620	73	
少数	社債・長期借入金等	10,581	10,415	166	長期債務残高 H16第3末 H15末 増 減
少数株	社債・長期借入金等 退職給付引当金	10,581 2,042	10,415 2,089	166 46	長期債務残高 H16第3末 H15末 増減 当社 10,449 10,640 190
少数株主	社債・長期借入金等 退職給付引当金 預り保証金等	10,581 2,042 1,069	10,415 2,089 1,115	166 46 46	長期債務残高 H16第3末 H15末 増減 当社 10,449 10,640 190
少数株主持	社債・長期借入金等 退職給付引当金	10,581 2,042	10,415 2,089 1,115	166 46	長期債務残高 H16第3末 H15末 増減 当社 10,449 10,640 190 子会社 697 745 48
少数株主持分	社債・長期借入金等 退職給付引当金 預り保証金等	10,581 2,042 1,069	10,415 2,089 1,115	166 46 46	長期債務残高 H16第3末 H15末 増減 当社 10,449 10,640 190 子会社 697 745 48
少数株主持分及	社債・長期借入金等 退職給付引当金 預り保証金等 負債合計 少数株主持分 資本金	10,581 2,042 1,069 18,127 249 1,000	10,415 2,089 1,115 19,069 235 1,000	166 46 46 942	長期債務残高 H16第3末 H15末 増減 当社 10,449 10,640 190 子会社 697 745 48
少数株主持分及び	社債・長期借入金等 退職給付引当金 預り保証金等 負債合計 少数株主持分 資本剰余金	10,581 2,042 1,069 18,127 249 1,000 550	10,415 2,089 1,115 19,069 235 1,000 550	166 46 46 942 13	長期債務残高 出 付 10,449 10,640 190 子会社 697 745 48 合計 11,146 11,385 238
少数株主持分及び資	社債・長期借入金等 退職給付引当金 預り保証金等 負債合計 少数株主持分 資本剰余金 利益剰余金	10,581 2,042 1,069 18,127 249 1,000 550 3,634	10,415 2,089 1,115 19,069 235 1,000 550 3,194	166 46 46 942 13	長期債務残高 当社 10,449 10,640 190 子会社 697 745 48 合計 11,146 11,385 238
少数株主持分及び資本	社債・長期借入金等 退職給付引当金 預り保証金等 負債合計 少数株主持分 資本剰余金 利益剰余金	10,581 2,042 1,069 18,127 249 1,000 550 3,634	10,415 2,089 1,115 19,069 235 1,000 550	166 46 46 942 13	長期債務残高 当社 10,449 10,640 190 子会社 697 745 48 合計 11,146 11,385 238
少数株主持分及び資本の	社債・長期借入金等 退職給付引金等 負債合計 少数株主持分 資 資本 本剰 余金 その他有価証券評価差額金式	10,581 2,042 1,069 18,127 249 1,000 550 3,634 45	10,415 2,089 1,115 19,069 235 1,000 550 3,194	166 46 46 942 13 439	長期債務残高 当社 10,449 10,640 190 子会社 697 745 48 合計 11,146 11,385 238
少数株主持分及び資本	社債・長期借入金等 退職給付引当金 預り保証金等 負債合計 少数株主持分 資本剰余金 利益剰余金	10,581 2,042 1,069 18,127 249 1,000 550 3,634	10,415 2,089 1,115 19,069 235 1,000 550 3,194	166 46 46 942 13	長期債務残高 当社 10,449 10,640 190 子会社 697 745 48 合計 11,146 11,385 238

キャッシュ・フロー計算書 (連 結)

					(単位:億円)
	項目	平成16年度第3四半期	平成15年度第3四半期	増減	備 考 【16年度の主な内訳】
		4 040	700	004	
営	税金等調整前四半期純利益	1,013	788	224	
	減価償却費	840	846	6	
711	減 損 損 失	39	-	39	減損会計早期適用
業	工事負担金等圧縮損	267	214	53	
	退職給付引当金の増減額	46	62	16	
活	賞与引当金の増減額	190	196	6	
	工事負担金等受入額	268	217	51	
	法 人 税 等 支 払 額	532	440	92	
動	そ の 他	266	212	53	
	計 (A)	856	720	135	
投			4 040	454	÷0 (#+ ±0 >27
,,	固定資産の取得による支出	862	1,013	151	設備投資
資	工事負担金等受入額	303	246	57	
活	投資有価証券の売却による収入	264	85	178	ボーダフォン株売却等
,,,	そ の 他	22	9	13	
動	計 (B)	271	672	401	
フリ	ー・キャッシュ・フロー (C=A+B)	585	48	537	
					【長期債務残高】 H16第3 H15末 増減 H15第3 H14末 増減
財	長期債務の増減額	238	27	211	11,146 11,385 238 11,979 12,007 27
75	長期債務の増加額	420	563	143	社債、長期借入金
務	長期債務の減少額	658	590	68	長期借入金等返済
活	短期借入金の増減額	8	6	1	
	配 当 金 の 支 払 額	128	98	29	
動	そ の 他	13	2	16	
	計 (D)	371	116	255	
	小 計	213	68	281	
	連結等に伴う 金及び現金同等物の増加額 (E)	0	7	7	
現金	:及び現金同等物の増減 (F=C+D+E)	213	60	274	期首 706 第3四半期末 920

平成 16 年度通期業績予想(連結)

(単位:億円)

	項	目		平成16年度 業績予想	平成15年度 実 績	増減	備考
	 業	Ч Х	 益	< 1.44 > [12,229] 12,193	< 1.44 >	35	, 一 当 社 運輸収入増
	業		一 用	10,880		8	
	<u>术</u> 業	利	益	[1,313] 1,313		43	
	1 業			378		32	子会社 営業費用増
経	常	利	益	[935] 935	858	76	
当	期	純利	益	< 1.19 > [572] 572	< 1.26 > 470	101	

(注)1.[]は、H16.11.5発表の業績予想値を示しております。

2. < > は、連単倍率を示しております。

セグメント別通期業績予想

					(単位:億円)
項	Ш	平成16年度 業績予想	平成15年度実績	増減	備考
運輸業	営業収益	8,453	8,442	10	鉄道事業増
Z 1113 X	営業利益	993	944	48	
流通業	営業収益	2,309	2,298	10	• 百貨店業増、卸売業増、物販飲食減
/// /// 米	営業利益	49	56	7	
不動産業	営業収益	706	699	6	• 不動産販売賃貸業増
1 新庄米	営業利益	184	180	4	
その他	営業収益	2,596	2,572	23	・ 旅行業増、ホテル業増、工事業減
事業	営業利益	98	96	1	

損 益 計 算 書 (単体)

				亚芹40左南	亚芹45年南		(単位:億円)
項		I	目	平成16年度 第 3 四半期	平成15年度 第3四半期	増 減	備考
							運輸収入内訳
営	業	収	益	6,359	6,338	21	16年度 15年度 増減 鉄 道 5,653 5,648 5
運	輸			5,656	5,651	5	定期 1,141 1,131 10
			入,		·		荷 物 0 0 0
		付帯収		169	171	1	<u>船 舶 2 3 0</u> 合 計 5,656 5,651 5
関	連	事業収	入	134	139	4	
そ	の	他収	λ	398	376	22	16年度 15年度 増減 いわゆる関連事業収入 304 310 5
							運輸附帯収入 169 171 1 構内営業料 52 52 0
							広告料 42 43 0
							高架下等貸付料
							関連事業収入 134 139 4 不動産賃貸収入 103 106 2
334	AU.		-				不動産員員収入 103 100 2 その他 30 32 2
営.	業	費	用	5,396	5,404	7	
人		件	費	2,160	2,202		社員数減
物		件	費	2,090	2,017		業務費、修繕費増
		更用 彩		184	233		東西線使用料等減
租	税 —		課	260	247	12	
減	価	償却	費	700	702	2	
営	業	利	益	962	933	29	
営	業 ダ	外 損	益	292	315	22	
営	業	外 収	益	14	12	1	
営	業	外 費	用	307	328	20	支払利息減
経	常	利	益	669	618	51	
特	別	 損	益	173	49	123	
 特			益	518	340		工事負担金等受入額、有価証券売却益等
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	別		失	344	291		工事負担金等圧縮損、減損損失等
1,1	ניני	」 」只	^	0-1-1	231	55	上サスに並び仁州15、 別515人寸
税引	前四羊	半期純和	利益	843	667	175	
法	人	税	等	348	265	83	
法	人	、税	等	271	291	19	
法	人税	等調團	と額	76	26	102	
四半	期	純 利	益	494	402	92	

鉄道旅客輸送量・鉄道旅客運輸収入の対前年比較

(単位:百万人*ロ、億円)

			輸	送 人 ‡	П	運	輸 収	Л
	項	目	平成16年度 第 3 四半期	平成15年度 第3四半期	対前年比 (%)	平成16年度 第 3 四半期	平成15年度 第 3 四半期	対前年比 (%)
		定期	471	4 4 0	107.0	6 0	5 6	105.7
	新幹線	定期外	10,387	10,088	103.0	2,306	2,269	101.6
		合計	10,858	10,529	103.1	2,366	2,326	101.7
		定期	17,481	17,261	101.3	1,081	1,074	100.6
	在来線	定期外	11,602	11,744	98.8	2,205	2,246	98.2
		合 計	29,084	29,006	100.3	3,286	3,320	99.0
		定期	14,039	13,831	101.5	8 6 9	8 6 2	100.8
	京阪神	定期外	7,607	7,670	99.2	1,397	1,410	99.1
在来線内訳		合 計	21,647	21,501	100.7	2,266	2,272	99.7
級内訳		定期	3,442	3,430	100.3	212	212	99.9
	その他	定期外	3,994	4,074	98.0	8 0 8	8 3 5	96.7
		合 計	7,437	7,505	99.1	1,020	1,047	97.4
		定期	17,953	17,702	101.4	1,141	1,131	100.9
	全社計	定期外	21,989	21,833	100.7	4,511	4,515	99.9
		合 計	39,943	39,536	101.0	5,653	5,647	100.1

貸借対照表(単体)

										(早 <u>四</u> , 退门)
	科			目		平 成 16 年 度 第 3 四半期末	平 成 15 年 度 期 末	増減	備	考
	流	動	資	産		1,447	1,157	290	現 預 金 繰延税金資産	417 135
資	固	定	資	産		19,562	20,111	549		
産	鉄	道事	業等區	固定資	産	16,818	17,233	414	資 産 増 資 産 減 (うち減価値	654 1,068 首却費 700)
の部	建	設	仮	勘	定	578	668	90		
	投	資そ	- の 他	の 資	産	2,165	2,209	44	出資株式長期貸付金	56 13
		合	i	計		21,009	21,268	258		

	科目	平成16年度 第3四半期末	平成 15 年 度 期 末	増減	備	考
負	流 動 負 債 1年以内長期借入金等 未 払 金 等	4,243 479 3,763	5,169 899 4,269	925 419 505		504 212 157
債・資	固定負債 社債・長期借入金等 退職給付引当金 その他の固定負債	12,007 9,970 1,863 172	11,706 9,740 1,916 48	301 229 52 124	長期債務残高 <u>H16第 3 末・・・</u> <u>H15末</u> ・・・	10,449 10,640 190
本の部	負債 合計 金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金	16,250 1,000 550 3,169 113 76 2,100 879 40 4,759	1,000 550 2,805 113 34 1,900 758 37 4,393	624 - 363 - 42 200 121 2 365		
	合 計	21,009	21,268	258		

平成16年度通期業績予想(単体)

(単位:億円)

								<u> (単位:億円)</u>
I	頁	[∄	平成16年度業績予想	平成15年度 実 績	増減	備	考
	NIZ.		.,	[8,483]				
営	業	収	益	8,460	8,458	1		
ì	軍 •	输 収	入	7,510	7,508	1	定期収入増	
	z o	他収	λ	950	950	0		
	ć 0,	/ 1만 4X	入		950	O		
				[7,383]				
営	業	費	用	7,360	7,404	44	人件費減等	
曾	業	利	益	[1,100] 1,100	1,054	45		
営	業	外損	益	360	404	44	支払利息減	
経	常	利	益	[740] 740	650	89		
当	期	純利	益	[480] 480	371	108		

(注)[]は、H16.11.5発表の業績予想値を示しております。

平成16年度第3四半期決算について

西日本旅客鉄道株式会社

1. 連結決算

(1) 損益計算書 増収増益。営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも増益。

営業収益 9,105億円、55億円増(0.6%) 連単倍率 1.43

当社、子会社とも増収。当社は運輸収入の増等により21億円の増収。

子会社では、旅行業、JR西日本伊勢丹などの増収などが寄与し、34億円の増収。

営業利益 1,114億円、42億円増(4.0%)

当社、子会社とも増益。当社は営業収益の増等により29億円の増益。

子会社は、旅行業の改善などが寄与して13億円の増益。

経 常 利 益 812億円、62億円増(8.3%)

長期債務縮減による支払利息減などにより増益。

四半期純利益 571億円、111億円増(24.1%)

有価証券売却益など特別損益の改善により増益。

連単倍率1.15

(2) セグメント情報

・ 運 輸 業 鉄道事業の運輸収入増などにより28億円の増収。営業利益も30億円増加。

・流 通 業 物販飲食業が減収も百貨店業・卸売業の増収などにより36億円の増収。営業利益は前年並み。

・ 不 動 産 業 不動産販売・賃貸収入増等により増収増益。

・ そ の 他 事 業 工事業で受注減も旅行業、ホテル業などでの増収により、増収増益。

(3) 貸借対照表

- ・総 資 産 2兆3,603億円、500億円減(2.1%)
- ・長期債務残高 1兆1,146億円、238億円減(2.1%)

(4) キャッシュ・フロー計算書

- ・ 営 業 活 動 税引前利益の増加等により前期に比べ135億円増、856億円のキャッシュ・イン。
- ・投資活動 株式売却による収入などにより、401億円改善、271億円のキャッシュ・アウト。
- ・財 務 活 動 長期債務の削減や配当金の支払などにより255億円の使用増、371億円のキャッシュ・アウト。
- (5) 平成17年3月期(通期)の業績予想
 - ・売 上 高 12,193億円、 35億円増 (0.3%)
 - ・ 営 業 利 益 1,313億円、43億円増(3.5%)
 - ・経 常 利 益 935億円、76億円増(9.0%)
 - ・ 当 期 純 利 益 572億円、101億円増(21.7%)

2. 単体決算

(1) 損益計算書 営業収益の増により営業利益、経常利益、当期純利益はともに増益。

営業収益 6,359億円、21億円増(0.3%)

運輸収入は、定期外収入は前年を下回ったものの、定期収入が好調に推移し、

5億円の増(0.1%)

新幹線は、39億円増(1.7%)、在来線は、33億円減(1.0%)

営業利益 962億円、29億円増(3.1%)

営業収益の増や社員数減による人件費の減、線路使用料等の減により増益。

経 常 利 益 669億円、51億円増(8.4%)長期債務縮減による支払利息減で増益。

四半期純利益 494億円、92億円増(22.9%)有価証券売却益など特別損益の改善により増益。

(2) 貸借対照表

- ・総 資 産 2兆1,009億円、258億円減(1.2%)
- 長期債務残高 1兆449億円、190億円減(1.8%)

(3) 平成17年3月期(通期)の業績予想

- ・売 上 高 8,460億円、 1億円増(0.0%)
- ・ 営 業 利 益 1,100億円、 45億円増(4.3%)
- ・経 常 利 益 740億円、89億円増(13.8%)
- · 当期純利益 480億円、108億円増(29.1%)